



やまさき

やさしさの「や」 まっすぐの「ま」 さわやかな「さ」 きぼうの「き」

<http://www.machida-kyo.ed.jp/school/e-yamasaki/>

学校だより 2月号
町田市立山崎小学校

校長 小澤 智幸
2023年1月31日
TEL 042-793-2004

読み聞かせの時間

副校長 山本 美紀

本校の図書室は、日当たりの良い2階にあります。初めて訪れた方から「すっきりと整理された図書室ですね。」とお褒めの言葉をいただくことが多く、気持ちの良い空間です。図書指導員の鈴田さんがこまめにレイアウトを変えて工夫してくださっています。

1月は、図書委員会の企画による読み聞かせがありました。図書室の混雑を避けるため対象学年を区切って計画されました。

6年生が2年生のために選んだ本は『ぐりとぐら』です。語りかけるように、ゆっくりと読んでくれました。読み終わると、2年生から自然と拍手が上がり、6年生も笑顔になりました。その後、図書室にあった『ぐりとぐら』は全て貸出になるほどの人気となりました。

本校ではPTA「おはなしほけっと」による読み聞かせも10月から再開されています。現在はリモートによる朝の読み聞かせですが、毎回子供たちに大好評です。鈴田さんによると、読んでもらった本に興味をもち、図書室に探しに来る子供たちもいるとのこと。

多くの皆様のお力により、子供たちが本に触れる機会を増やしてくださっていることに感謝いたします。これからも、子供たちが本に親しむ時間を大切にして、子供たちの心を育てていきたいと思っております。

山崎再発見！ 【地神塔】

地神塔（じじんとう）は、地神信仰に基づいて造立された石塔です。この塔は、五穀豊穡や福德の祈願のために祀ったり、あるいは葬所を造るなどのときに、土地を鎮め、さわりのないように祀ったりしました。

多摩石仏会編『多摩石仏散歩』によると、「多摩地区で地神塔は59基を数えるが、その分布は、町田市域町の48基、八王子市の6基、調布と多摩町が各2基、檜原村に1基となっている。つまり八割以上が町田市内にあるのだから、多摩の地神塔は、町田市を中心に建ったと言っても過言ではない。」と書かれています。このことを裏付ける貴重な資料が、町田市金森西田にある地神塔に碑文として残っていたようです。今日では風化破損して判読さえ不可能ですが、60数年前以前にはわずかながら伺い知ることができようで、そこには「地神信仰について延命院の修験者がこの地域で地神信仰を布教して、信者を集め各所に碑を造立した。」と刻まれていたようです。

59基の地神塔の1基が、長慶寺門前下（町田市図師町465）にあります。角柱型地神塔で、向かって右側面には、文政11年□□春日日とあるので、1828年に造立されたことが分かります。また、左側面には、「當邨 馬欠（馬駟）」と彫られています。



2月の目標

(生活指導主任)

◎生活目標 「寒さに負けないで生活しよう」 ◎安全指導 「雪の日の生活の仕方について考えよう」

冷たい風に、フードをかぶって首をすくめたり、ポケットに手を入れて歩いたりしている姿を見かけます。学校では、視界を良好にするために帽子を使ったり、安全を考えて手袋を使ったりするように指導しています。また、路面が凍結したり、雪が降ったりしたときには、「ペンギン歩き」といって、歩幅は小さく、地面を踏みしめるように歩くように指導しています。道路を歩く際の「白線の中を歩く」「並列して歩かない」といったきまりはもちろん、寒い日の服装や歩き方についても今一度ご家庭で声を掛けてあげてください。よろしくお願いいたします。

※2023年度の主な行事予定は、3月号でお知らせする予定です。

今月の予定

日	曜	予定	1	2	3	4	5	6
---	---	----	---	---	---	---	---	---

こちらの内容は
配布済みのお便りで
ご確認ください

もうすぐ2年生

1年担任

早いもので、入学してから1年が経とうとしています。今年度も、コロナ感染症予防のため、マスクの着用や人との距離をとっての学校生活スタートとなりました。よく見て、話をよく聞いて、小学校での、学習や生活の基礎基本を学びながら、徐々に小学校での生活に慣れ、成長してきました。朝や帰りの支度の仕方、あいさつや返事の仕方、次の授業の準備、話の聞き方、発表の仕方、着替え方等、学校での生活習慣が身に付いてきました。初めはなかなか上手くできなかった給食の配膳も、今では15分～20分程度でできるようになりました。ひらがな、カタカナ、漢字も一字一字習得し、今ではすらすらと音読できるようにもなりました。成長を感じ、嬉しく思っています。

1年生のまとめの時期に入っています。自信をもって2年生に進級できるように、引き続き指導・支援をまいります。

令和4年度体力テストの結果より

体力テスト担当

今年度は全体的に「長座体前屈」「握力」が全国や東京都の平均より高く、「反復横跳び」「20mシャトルラン」は全国や東京都と比較して低い傾向にありました。小学校の6年間は子供たちの体の素地となる体力がいちばん形成される時期です。生活習慣の調査では、児童が1日に運動する時間は「約1時間程度」と結果が出ています。学校でも生活習慣の向上のためにも、体育の授業やマッスルタイムなどの時間などに運動量をしっかりと確保していきたいと考えています。ご家庭でも、運動・生活習慣についてお子さんと一緒に考えてみてください。

各御家庭での健康観察について

新型コロナウイルス感染症に加え、インフルエンザ流行の時期に入っています。朝熱がなくとも、体調の悪い児童が、登校後高熱を出し、早退するケースが見られます。朝の健康観察をこれまで同様、万全に行っていただき、様子によっては無理をせず、遅刻や欠席（出席停止扱い）も検討なさってください。

学校と保護者の皆様の協力によって、感染症対策を行っていきたく思います。どうぞよろしくお願いたします。